

ごみ出しのルール

収集日の午前8時30分までに 出しましょう

前の日などに出すと動物に荒らされたり、他のごみが置けなくなります。



決められた収集所に出しましょう

収集所は“誰か”ではなく“使うみんな”できれいに保ちましょう。



決められた収集日に出しましょう

市の指定袋に入れて出してください。

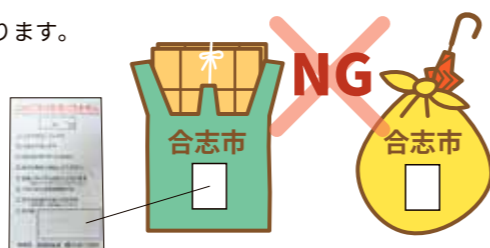
収集日はごみ収集予定表で確認してください。
※行政区によって収集地区が1～6に分かれています



◀予定表の確認はこちら
窓口でも配布しています

袋に入れて袋の口がしばれないもの 袋からはみ出るものは粗大ごみです

収集できないごみに違反ごみシールを貼ります。
正しい出し方で再度出してください。



粗大ごみの出し方

『ごみの分け方・出し方』冊子を確認してください。

方法①家まで業者に取りに来てもらう→冊子12ページ

方法②処分場に持ち込む→冊子14ページ

冊子はごみを50音順に検索でき、とても便利です。環境衛生課窓口でも配布しています。

ホームページ▶



4月に環境衛生課に異動するまで、私自身、収集所に出したあとのごみについて詳しくは知りませんでした。取材を通じて処理の大変さを直接見ることで、業務上の知識としてだけでなく分別の大切さを実感しました。

ごみ収集は日常生活を送るうえで必要なものです。なくすことはできませんが、私たち一人ひとりの分別ひとつで、ごみを増やすことも減らすこともできます。

市民の皆さんに、ごみを捨てるときに「この分別は合っているかな」と考えてもらうきっかけになればと思います。



なべしま かずさ
環境衛生課 鍋島 一紗 主事

以前、ラベルやキャップを外していないペットボトルが大量にごみステーションに出してありました。イラスト入りの分別方法をごみステーションに貼ったところ、違反は激減しました。わざとではなく知らずに捨ててしまっていたのではないかと思います。

私も固いプラスチック製品が燃やすごみだと知って驚いたことがあります。

ごみを捨てるときに悩んだら『ごみの分け方・出し方』を確認するようにしています。



きべ のりお
環境美化推進員 岐部 則夫 さん

多言語で対応しています

日本語、英語、韓国語、ベトナム語、中国語(繁体字、簡体字)の6言語で『合志市のごみの分け方と出し方』リーフレットを作成しました。ホームページに掲載し、窓口でも配布しています。日本語版も分かりやすくまとめているので、ぜひご覧ください。



◀ホームページ

●問い合わせ先 環境衛生課 ☎096-248-1202

▲English

▲中文(繁体字)版



袋を破る



石坂グループに集められた資源ごみ

資源物J
(容器包装プラスチックなど)
の処理の流れ



袋やリサイクルできないものを取り除く



270~300kgのブロック状に梱包



リサイクルへ

石坂グループ委託事業本部で聞きました



部長代理
まつむら ひでとし
松村 英俊 さん

菊池広域連合管内(合志市、菊池市、菊陽町、大津町)ではプラマークが付いている容器包装プラスチックは資源物Jに分類されます。材質がプラスチックでも、プラマークがなければ燃えるごみに出してください。

資源物Jに一番混入が多いものはペットボトルで月に約150kg、金属や缶が約120kg混じっています。混入しているものは手作業や機械でひとつひとつ取り除き、正しい処分方法で処理していますが、非常に手間が掛かっています。



▲混入していたごみ

問い合わせが多いごみの分別・捨て方

ペットボトルの捨て方



①ラベルと蓋を取る

分類を確認して
プラマークがあれば資源物Jの日に出す
マークがなければ燃やすごみの日に出す

②水で洗って乾かす

③潰して資源物Hの日に出す

※取りにくい蓋のリングはそのままで大丈夫です

プラスチックの分別

